

令和元年度 部局長マネジメント方針

たちばな しずか
副市長 立花 静



私の決意

私が副市長に就任させていただき、2期7年目を迎え、常日頃から市民の皆様が将来にわたって安心して生活を送れるよう、また、本市が持続可能なまちとして発展していくことを念頭に取り組んでまいります。

まず、民生保健分野につきましては、今年度より「東大阪市みんなでトライする手話言語推進条例」が施行されました。手話は言語であるという認識のもと、手話を学べる講座の開催、既存の施設を活用した手話で交流できる場の提供などにより手話の普及や啓発を進めてまいります。

また、10月から幼児教育・保育の無償化制度が始まる予定となっており、教育・保育を取り巻く環境が大きく変化する可能性があります。このことから、今年度は第2期子ども・子育て支援事業計画の策定するにあたり、ニーズ調査等を行っており、この調査により把握した市民ニーズをしっかりと掴み、今後の施策につなげていく必要があると考えております。

次に、建設水道分野につきましては、昨年度に大阪モノレール南伸に伴いモノレール及びそれに伴う駅前広場等の都市計画決定がなされました。今年度においては、都市計画決定がなされた駅前広場や周辺施設の整備に向けて、事業を推進いたします。

また、空き家対策につきましては、空き家等の所有者をはじめ、地域自治会や団体等に対する意識啓発や所有者等に対する必要な助言・指導、また、関係団体との連携により、空き家の解体等への相談に応じ、空き家の有効活用を促進します。

最後に、上下水道施設再構築事業につきましては、老朽化した水道管・下水管の更新及び耐震化を計画的に進め、市民生活に支障を生じさせないように、安全・安心で安定した上下水道サービスの提供を図ってまいります。